

## 1. 基本方針

新たな制度改正等を見据えた事務処理、また、事業縮小及び付随する事務処理について、事務方で役割分担や、その責務を理解し、適切且つ迅速に手続きや申請、報告等の事務処理をすることができたことでは、概ねクリアしたと思われる。

また、昨年同様、人材不足が法人運営を困難なものにしていることから、適正な収支執行と予算の確保、人材確保のための提案等について取り組む。

## 2. 具体的な内容

### ① 財源の維持確保

- 適切な予算収支の執行

予算組み立てと無駄な経費を削減してきた。

自分たちでできることは他に依存しない。事務の役割分担と事務効率を高める経費削減に努めてきた。

- 補助金・助成金等の活用

少額ではあるものの、現在ある制度を上手に活用してきた。

### ② 人材確保

人材確保に関する広報や呼掛け = 人材支援、HP、お知らせ版等を積極的に活用してきた。(HPみて1名の採用)

居住環境を整備 = 1件リフォーム済、平成30年度2件リフォーム予定

### ③ 後方支援の役目を担う

- 制度改正に伴う法改正等があっても、各事業所が活動し易いように、サポートをしてきた。(戸惑うことのないようにマニュアル等を整備し、説明も随時行ってきた。)

## 3. その他

- ① 制度改正に伴う法改正等に備え、適宜、事務所内で勉強会を行ってきた。